

『富山市のまちづくりに関するアンケート調査』ご協力をお願い

市民の皆様には、日頃より本市の都市計画行政にご理解・ご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

この調査は、18歳以上の市民の皆様の中から、無作為に6,000人を選ばせていただき、本市が進めるコンパクトなまちづくりの評価や次の時代に向けたまちづくりに対するご意見をお伺いし、本市のまちづくりの方針を示す『富山市都市マスタープラン』に反映させていくことを目的に実施するものです。

お手数とは存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力いただきますようよろしくお願い申し上げます。

令和6年1月
富山市長 藤井 裕久

【 調査票の回答にあたって 】

- 1 この調査は、宛名のご本人様にご回答ください。(代筆でもかまいません。)
- 2 この調査は無記名でご回答いただき、調査結果は、統計的に処理いたします。
個人が特定されることはありません。
- 3 質問番号にそって、すべての質問にご回答をお願いします。
※質問ごとに選択方法を指定していますので、ご注意ください。
- 4 この調査は、
郵送回答(この調査票に直接記入し、同封の返信用封筒(切手不要)にて送付)のみとなります。

1月31日(水)までに、ご回答と投函をお願いいたします。

お問い合わせ先

富山市 活力都市創造部 都市計画課 都市計画係

電話 076-443-2105

◆ 富山市のまちづくりに関するアンケート調査票 ◆

問1. あなたご自身のことについてお聞きします。

1) 性別 (1つだけ○)	1. 男性	2. 女性	3. その他
2) 年齢 (1つだけ○)	1. 18～19 歳	2. 20～29 歳	3. 30～39 歳
	4. 40～49 歳	5. 50～59 歳	6. 60～69 歳
	7. 70 歳以上		
3) 職業 (1つだけ○)	1. 農林漁業	2. 自営業 (農林漁業以外)	
	3. 会社・団体役員	4. 公務員・団体職員	
	5. 会社員などの正規の職員・従業員	6. パートタイム・アルバイト・派遣社員・契約社員・嘱託	
	7. 学生	8. 家事専業	
	9. 無職	10. その他 ()	
4) 居住地域 (記入)	郵便番号 () 町丁目名 () ※番地の記載は不要		
5) P3 のエリア図を参照して 居住エリア (1つだけ○)	1. まちなか (富山駅前や中心商店街)	2. 市内 (公共交通の沿線)	
	3. 1～2 以外の市街地	4. 郊外や中山間地域	
6) 富山市 (合併前の市町村 を含む) での居住総年数 (1つだけ○)	1. 3 年未満	2. 3 年以上 10 年未満	
	3. 10 年以上 20 年未満	4. 20 年以上	
7) 居住意向 (1つだけ○)	1. 今後数年間で住み替えの予定がある 2. 予定はないがいずれは住み替えたい ※P3 のエリア図を参照して、住み替え予定地や希望地を 1つだけ○		
	1. 市内 (まちなか)	2. 市内 (公共交通の沿線)	
	3. 市内 (1～2 以外の市街地)	4. 市内 (郊外や中山間地域)	
	5. 県内の他市町村	6. 県外	
	3. 住み替えの予定・意志はない		
8) 住居形態 (1つだけ○) ※持ち家は同居人の所有を含む	1. 持ち家 (戸建)	2. 持ち家 (集合住宅)	3. 賃貸 (戸建)
	4. 賃貸 (集合住宅)	5. 社宅、独身寮、寄宿舍	6. その他 ()
9) 世帯の状況 (1つだけ○)	1. ひとり暮らし	2. 夫婦のみ	
	3. 親と子など (二世帯の世帯)	4. 親と子と孫など (三世帯の世帯)	
	5. その他 ()		
10) あなたの 子育ての状況 (1つだけ○)	1. 18 歳未満の子供と同居し、養っている		
	2. 上記以外		
11) 運転免許証の状況 (1つだけ○)	1. 持っている (免許の返納予定はない)		
	2. 持っているが、今後 5 年間程度で返納する予定である		
	3. 昔は持っていたが、免許証を返納したため、今はない		
	4. 免許証をもともと持っていない 5. その他 ()		
12) 自家用車の状況 (該当するもの <u>全てに</u> ○)	1. 自分専用の自家用車がある		
	2. 自分も運転できる家族所有の自家用車がある		
	3. 家族が運転する自家用車がある (自分は運転しない)		
	4. 所有していない		
	5. その他 ()		



□ 1 まちなか（都心地区）

2 公共交通の沿線(公共交通沿線地区)

(1)すべての鉄軌道にある駅や停車場から半径 500m以内

(2)60 本/日(片道2本/時間)以上のバス路線のバス停から半径 300m以内

■ 3 上記(1～2)以外の市街地(用途地域が定められている区域)

  4 郊外や中山間地域(1～3以外のエリア)

もしくは

問2～4の質問にお答えいただく前に、ご一読をお願いします。

トピックス① 富山市のこれまでのまちづくりについて

本市では、約20年にわたり、
公共交通を軸とした拠点集中型の「コンパクトなまちづくり」
を進めてきました。

本市では、平成 20(2008)年に策定した「富山市都市マスタープラン」において、目指すべき都市構造を「公共交通を軸とした拠点集中型のコンパクトなまちづくり」と位置づけ、コンパクトシティの形成に向けた都市構造の転換の必要性を打ち出しました。

「コンパクトなまちづくり」の概要

コンパクトなまちづくりをはじめる時 (約 20 年前)の富山市の課題認識

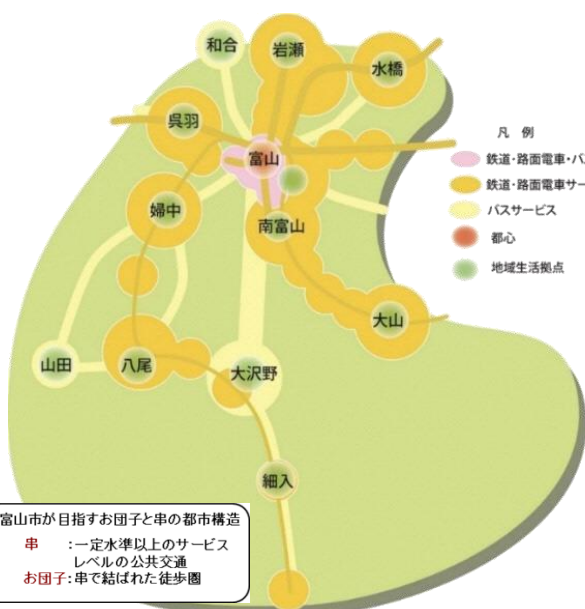
人口減少・少子高齢化
市街地の拡大 の進行によって

- 車を自由に使えない市民にとって、極めて生活しづらい街
- 割高な都市管理の行政コスト
- 都市部の空洞化による都市全体の活力低下と魅力の喪失 を懸念

コンパクトなまちづくりの実現に向けた目標

- 目標① 車を自由に使えない人も安心・快適に暮らすことができるまちづくり
⇒鉄軌道やバス路線の整備・改善や利用促進など
- 目標② 郊外での居住やまちなかでの居住など多様な住まい方を選択できるまちづくり
⇒まちなか居住支援、子育て環境の充実など
- 目標③ 地域ごとの拠点育成による拠点集中型のまちづくり
⇒にぎわい拠点となる施設整備、回遊性の向上等
- 目標④ 川上から川下までの豊かな自然を守り、育てるまちづくり
⇒市街地の無秩序な拡大の抑止

富山市の目指すお団子と串の都市構造



グランドプラザ



富山ライトレール



路面電車南北接続



トランジットモール社会実験



駅周辺の整備(東富山駅など)



施設の複合化(大沢野会館など)

「コンパクトなまちづくり」の推進によって、市内の公共交通が便利な地域に居住する人口の割合は増加しています。



このトピックスを踏まえ、問2にお進みください。

問2. 富山市の進めるコンパクトなまちづくりについてお聞きます。

問2-1 トピックス①で説明した富山市が進めるコンパクトなまちづくりを知っていましたか？
(該当するもの1つだけ○)

- | | |
|-----------------------|-----------------------|
| 1. 知っていて内容も理解していた | 2. 知っていて内容もおおむね理解していた |
| 3. 言葉は知っているが内容は知らなかった | 4. 全く知らなかった |

問2-2 トピックス①で説明したコンパクトなまちづくりの目標について、富山市全体を見渡し、10年～20年前と比べて、どのように変化したと感じますか(目標ごとに該当するもの1つだけ○)

目標1 車を自由に使えない人も安心・快適に暮らすことができるまちづくり	
1. 良くなった	2. まあまあ良くなった
3. どちらともいえない	4. あまり良くはなっていない
5. 良くなっていない	6. わからない
7. その他 (	)
目標2 郊外での居住やまちなかでの居住など多様な住まい方を選択できるまちづくり	
1. 良くなった	2. まあまあ良くなった
3. どちらともいえない	4. あまり良くはなっていない
5. 良くなっていない	6. わからない
7. その他 (	)
目標3 地域ごとの拠点育成による拠点集中型のまちづくり	
1. 良くなった	2. まあまあ良くなった
3. どちらともいえない	4. あまり良くはなっていない
5. 良くなっていない	6. わからない
7. その他 (	)
目標4 川上から川下までの豊かな自然を守り、育てるまちづくり	
1. 良くなった	2. まあまあ良くなった
3. どちらともいえない	4. あまり良くはなっていない
5. 良くなっていない	6. わからない
7. その他 (	)

問2-3 富山市がコンパクトなまちづくりに取り組んできたことをどのように評価しますか？
(該当するもの1つだけ○)

- | | |
|-----------------|----------------|
| 1. 良かったと思う | 2. おおむね良かったと思う |
| 3. あまり良くなかったと思う | 4. 良くなかったと思う |

問3. ご自身やご家族の日常の生活や行動についてお聞きます。

問3-1 ご自身やご家族(同居家族の18歳以上で2名まで)は普段、どこに何で行きますか？
(1)～(5)の用件ごとにア～エについて回答してください。

ア. 主な行き先 (該当する数字1つだけ記入)		イ. 外出頻度 (該当する数字1つだけ記入)				
市内	1. 近所 (概ね小学校区)	①まちなか (都心地区) ②富山中央 (まちなかを除く) ③富山北部 ④和合 ⑤呉羽 ⑥富山西部 ⑦富山南部 ⑧富山東部 ⑨水橋 ⑩大沢野 ⑪大山 ⑫八尾 ⑬婦中 ⑭山田 ⑮細入	各地域の具体的な位置は、別紙「地域区分図」を確認してください。			
	2. 近所以外 ※ () 内に主な行き先のある地域の番号①～⑮を記入してください					
	3. 市外 ※ () 内に目的地のある市町村名を記入してください					
	4. その他 ※ () 内に自由に記入してください					
		1. 週5日以上 (ほぼ毎日) 2. 週2～3日 (週の半分) 3. 週1日 (週1回) 4. 月1～2日程度 5. 年に数日 6. ほぼ行かない				

	回答者1 (ご自身)			
	ア 主な行き先	イ 外出頻度	ウ 主な移動手段	エ 移動時間
回答例 (1) 通勤・通学 (職場や学校)	2 (①)	1	5	2
例1: 行き先が「富山駅前の専門学校」の場合				
(1) 通勤・通学 (職場や学校)	左記が1以外の場合に記入 ()			
(2) 日常的な食料品等の買い物 (例: 最も良く利用するスーパー)	左記が1以外の場合に記入 ()			
(3) 衣類や雑貨等の買い物 (例: 最も良く利用する衣料品店や本屋)	左記が1以外の場合に記入 ()			
(4) 通院 (例: 体調不良の際にいつも行く内科)	左記が1以外の場合に記入 ()			
(5) 文化やスポーツの活動 (例: 休日に良く利用する図書館や映画館などの文化施設や運動施設)	左記が1以外の場合に記入 ()			

ウ. 主な移動手段（該当する数字1つだけ記入）

…居住地から主な行き先までの移動手段のうち、利用時間が最も長いもの

1. 自家用車や自家用二輪	2. 鉄道や路面電車
3. 路線バス	4. タクシー
5. 徒歩や自転車	6. コミュニティバスやデマンド交通（相乗）
6. 施設の送迎バス	7. その他

エ. 移動時間（該当する数字1つだけ記入）

…居住地から目的地までの移動にかかるおおむねの時間

1. 5分以内
2. 5分～15分未満
3. 15分～30分未満
4. 30分～1時間未満
5. 1時間以上

当てはまるものに○	回答者2（同居のご家族・18歳以上）				回答者3（同居のご家族・18歳以上）				
	年齢（18～19歳・20歳代・30歳代・40歳代・50歳代・60歳代・70歳以上）				年齢（18～19歳・20歳代・30歳代・40歳代・50歳代・60歳代・70歳以上）				
	職業（学生・会社員・パート等・その他）				職業（学生・会社員・パート等・その他）				
	ア 主な 行き先	イ 外出 頻度	ウ 主な 移動 手段	エ 移動 時間		ア 主な 行き先	イ 外出 頻度	ウ 主な 移動 手段	エ 移動 時間
回答例	3 （ 射水市 ） 例2:行き先が「射水市の会社」の場合	2	8	2	1 （ ） 例3:行き先が「近所」の場合	1	9	3	
(1)	左記が1以外の場合に記入 〔 〕				左記が1以外の場合に記入 〔 〕				
(2)	左記が1以外の場合に記入 〔 〕				左記が1以外の場合に記入 〔 〕				
(3)	左記が1以外の場合に記入 〔 〕				左記が1以外の場合に記入 〔 〕				
(4)	左記が1以外の場合に記入 〔 〕				左記が1以外の場合に記入 〔 〕				
(5)	左記が1以外の場合に記入 〔 〕				左記が1以外の場合に記入 〔 〕				

問3-2 普段の食料品や日用品などの買い物、衣類や本・雑貨などの買い物で、実店舗以外のサービスをどの程度の頻度で利用していますか？(それぞれ1つだけ○)

買物の種類／実店舗以外のサービス		利用している					利用していない
		週に5回以上	週に2～3回程度	週に1回程度	月に1～2回程度	年に数回程度	
普段の食料品や日用品の買い物	①自宅で受け取る宅配サービス	1	2	3	4	5	6
	②近くに来てくれる移動スーパー	1	2	3	4	5	6
衣類や本、雑貨などの買い物	③ネットショッピングなど	1	2	3	4	5	6

問3-3 【問3-2の①もしくは②で「利用している」と回答した方のみ】食料品、日用品の買い物で、実店舗以外のサービスを利用する理由を教えてください。(該当するものすべてに○)

1. 近くに利用できる店舗がないから	2. 実店舗に行く時間がないから
3. 実店舗に行く交通手段がないから	4. 重いものでも手軽に購入できるから
5. より安い価格で購入できるから	6. 品揃えがよいから
7. 特に理由はない	8. その他 ()

問3-4 【問3-2の③で「利用している」と回答した方のみ】衣類や本・雑貨などの買い物で、実店舗以外のサービスを利用する理由を教えてください。(該当するものすべてに○)

1. 近くに利用できる店舗がないから	2. 実店舗に行く時間がないから
3. 実店舗に行く交通手段がないから	4. 重いものでも手軽に購入できるから
5. より安い価格で購入できるから	6. 品揃えがよいから
7. 特に理由はない	8. その他 ()

問3-5 職場や学校以外の近所や外出先などで、友人や知人と直接会って挨拶や会話をする機会がありますか？(該当するもの1つだけ○)

1. 頻繁にある(毎日や毎週など)	2. たまにある(月1～2回程度など)
3. あまりない(年に数回程度)	4. ほぼない
5. その他 ()	

問3-6 現在、地域をより良くするためのコミュニティ活動(地域の清掃活動や花壇整備、児童の見守り、世代間交流の機会創出、地域活性化、買い物支援、防犯活動など)に参加していますか？(該当するもの1つだけ○)

1. 定期的に参加している	2. ときどき参加している
3. あまり参加していない	4. 参加していない。
5. その他 ()	

問4. 生活に必要な施設や機能についてお聞きます。

**問4-1 日常生活でお住まいから歩いて行ける場所に“特にあってほしいもの”は何ですか？
(該当するものすべてに○)**

- | | |
|--|-------------------------------|
| 1. 食料品や日用品の買い物場所（スーパー等） | 2. 衣類や本、雑貨等の買い物場所 |
| 3. 飲食店（レストラン、カフェ、居酒屋等） | 4. 銀行や郵便局、JA などの金融施設 |
| 5. 診療所や病院などの医療施設 | 6. こども園や児童館、子育て支援センターなどの子育て施設 |
| 7. 小学校や中学校などの義務教育施設 | 8. 塾や各種教室などの習い事施設 |
| 9. 通所介護施設（デイサービス）や通所リハビリ施設（デイケア）等の社会福祉施設 | 10. 地区センターなどの行政窓口 |
| 11. 図書館分館などの身近な文化施設 | 12. 公園や広場 |
| 13. 家庭菜園などができる農地や農園 | 14. コミュニティ活動ができる公民館 |
| 15. 自宅や会社ではない働く場所（コワーキングスペースなど） | |
| 16. その他（ | ） |

問4-2 まちなか(富山駅前や中心商店街)や旧町村の中心部など、各地域の市民が広く利用する場所について、都市や地域の玄関口としての鉄道駅やバス停のほかに、“特にあってほしいもの”は何ですか？(該当するものすべてに○)

- | | |
|---------------------------------|---|
| 1. 食料品や日用品の買い物場所（スーパー等） | 2. 衣類や本、雑貨などの買い物場所 |
| 3. 飲食店（レストラン、カフェ、居酒屋等） | 4. 銀行や郵便局、JA などの金融施設 |
| 5. 総合病院などの医療施設 | 6. こども園や児童館、子育て支援センターなどの子育て施設 |
| 7. 塾や各種教室などの習い事施設 | 8. 通所介護施設（デイサービス）や通所リハビリ施設（デイケア）などの社会福祉施設 |
| 9. 行政センターなどの主要な行政窓口 | 10. 図書館や美術館、映画館などの文化施設 |
| 11. 演奏や演劇などの練習ができるスタジオや稽古場 | 12. イベントなどが行われる大きな公園や広場 |
| 13. スポーツ大会などが開かれる体育施設 | 14. 工場や事務所などの就業施設 |
| 15. 自宅や会社ではない働く場所（コワーキングスペースなど） | |
| 16. その他（ | ） |

問5の質問にお答えいただく前に、ご一読をお願いします。

トピックス② これから(20年~40年)の見通しと未来予想

人口や世帯数の見通し(令和2年1月 富山市人口推計報告書より)

図 人口や世帯数の見通し

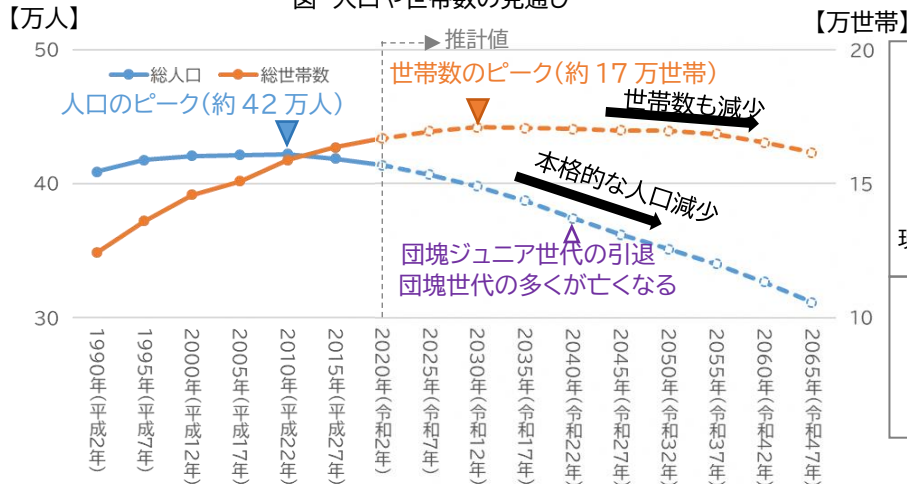
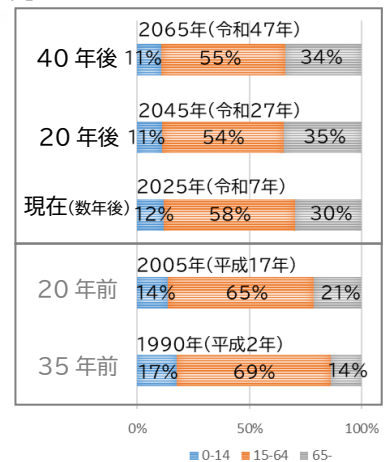


図 年齢構成の見通し



現在と比べた人口減少下の未来予想



人手

不足?

市場

変化?

土地や
建物

余る?

行財政
規模

減少?

行政サ
ービス

不十分?

災害

激甚化?

- ・人口減少が進む中で、高齢者は3割以上となり、働く世代は6割を切る時代。
- ・就業だけでなく、農作業や地域活動などでも担い手が不足?
- ・消費者の減少により市場は縮小?
- ・実店舗だけでなくインターネットショッピングや移動販売などが台頭?
- ・高齢の独居世帯の増加し、その後、放置された空き家が増加?
- ・世帯数も減少し、土地需要が停滞?
- ・担い手不足もあり耕作放棄地は増加?
- ・人口減少に伴い市民税などの税収が減少?
- ・社会福祉やインフラの維持管理に必要な予算が増加し、財政的な余裕はなくなる?足らなくなる?
- ・市全体で同じ水準のサービスを提供できない?
- ・行政だけでなく、市民や民間企業が協力して市民の生活を守ることが必要?
- ・降雨の傾向などが変化していくと考えられ、災害が頻発、激甚化する?
- ・災害対応として共助が重要になる?

本格的な人口減少下においても暮らしに必要な生活サービスや行政サービスを維持し、豊かな暮らしを持続させるためには、都市の効率化等を目指す「コンパクトなまちづくり」を継続するとともに、市民の皆様が主体となった地域をより良くするコミュニティ活動が重要になると考えています。

このトピックスを踏まえ、問5にお進みください。

問5. 富山市のこれからのまちづくりについてお聞きます。

問5-1 トピックス②の見通しと未来予想を踏まえ、これからのまちづくりで特に取組むべきことは何だと思いますか？(該当するものすべてに○)

1. スーパーなど身近にある日常生活に必要な商業サービスの維持や充実
2. 市民の健康や子育てを支える福祉機能の維持や充実
3. 公共交通の充実や活性化
4. 都市の骨格を成す道路の整備
5. 既存の道路や橋などのインフラ、公共施設の効率的な維持管理
6. 自動運転技術を使った公共交通など新たな交通サービスの創出
7. 中心市街地や中心商店街の活性化・にぎわいの創出
8. 郊外の大規模集客施設の維持や活性化
9. 工場や就業場所などの産業集積の維持や活性化
10. 新たな産業・ビジネスの創出
11. 空き家や空き地の利活用や適正な保全
12. 無秩序な宅地開発の抑制
13. 農地や山林、身近な公園などのみどりの維持や利活用
14. 公園や水辺空間などのレクリエーション空間の整備
15. 魅力ある景観の保全
16. 地域コミュニティの活性化
17. 災害対策事業（治山、治水など）の推進
18. その他（)

問5-2 これからのまちづくりに向けて、地域をより良くするためのコミュニティ活動(地域の清掃活動や花壇整備、児童の見守り、世代間交流の機会創出、地域活性化、買い物支援、防犯活動など)に参加したいと思いますか？(該当するもの1つだけ○)

- | | |
|---------------|--------------|
| 1. 定期的に参加したい | 2. ときどき参加したい |
| 3. あまり参加したくない | 4. 参加したくない |
| 5. その他（ |) |

その他、まちづくりについてご意見等がございましたらご記入ください。(自由記述)

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。

富山市 活力都市創造部 都市計画課